

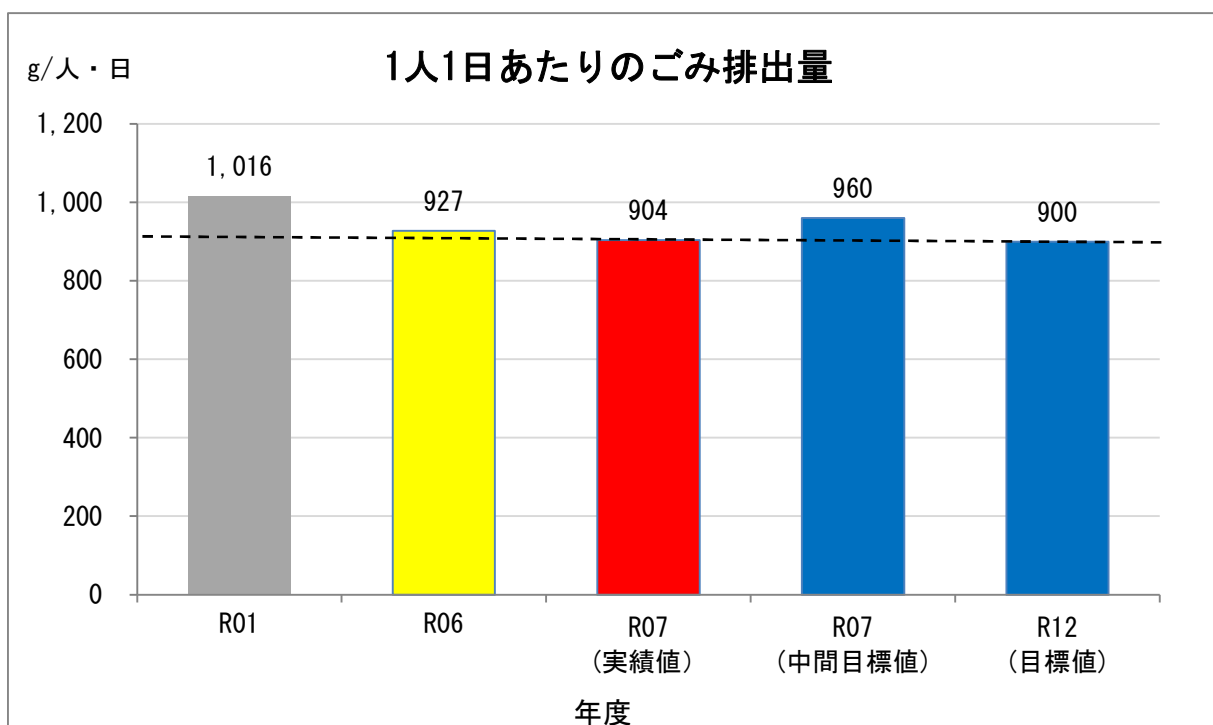
一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の数値目標の達成状況について

【指標No.1】 1人1日あたりのごみ排出量

(1) 実績と数値目標

(単位：g/人・日)

		実績	基準値・目標値との比較		
			R01	R07	R12
基準値・目標値		－	1,016	960	900
実績	R06	927	△89	△33	27
	R07	904	△112	△56	4



※ 基準値：令和3年3月に策定した一般廃棄物（ごみ）処理基本計画における基準とした数値（令和元年度実績値）

※ 目標値：令和3年3月に策定した一般廃棄物（ごみ）処理基本計画におけるR7年度目標値及び令和8年3月に改定したR12年度目標値

(2) 状況分析

令和7年度の実績は、R7年度目標値を56g/人・日下回り、R12年度目標値を4g/人・日超過する結果となりました。

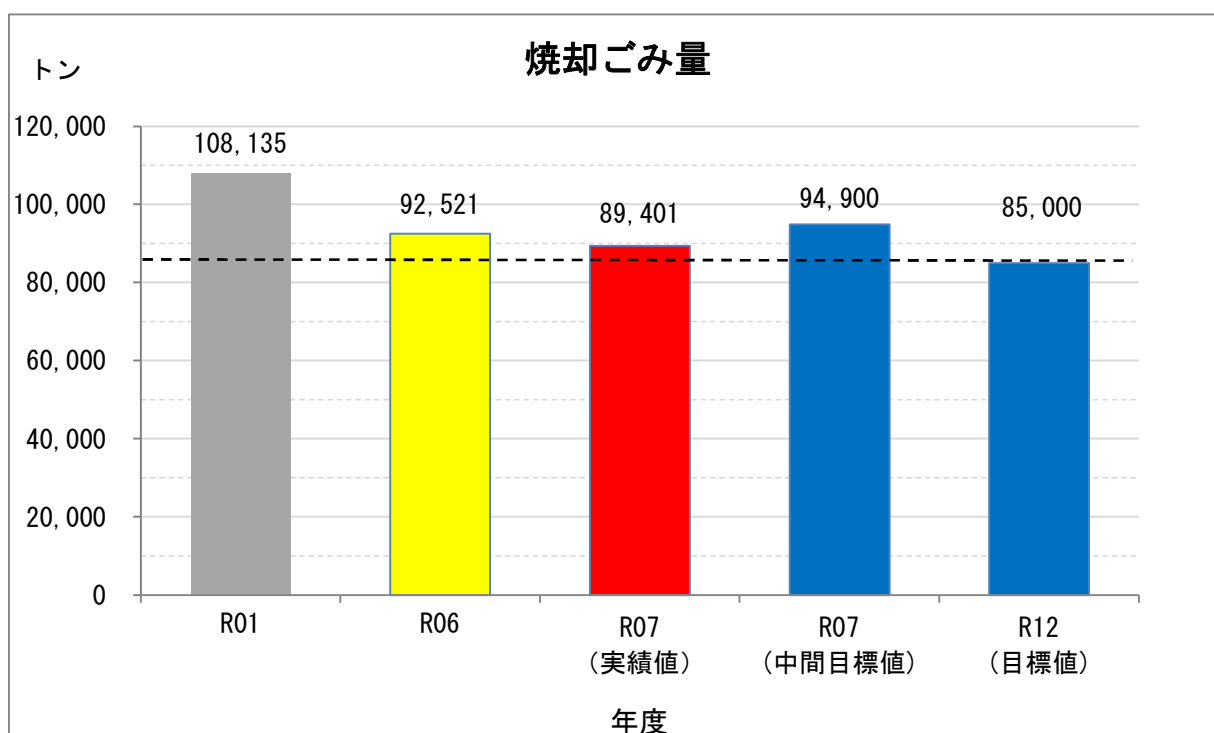
1人1日あたりのごみ排出量は、前年度に引き続き減少したため、令和3年3月に改定した基本計画で位置付けている令和7年度目標値（960g/人・日）を達成しましたが、令和12年度目標値（900g/人・日）を達成するため、これまで以上に、ごみの発生・排出抑制を図る必要があります。

【指標No.2】焼却ごみ量

(1) 実績と数値目標

(単位：トン)

		実績	基準値・目標値との比較		
			R01	R07	R12
基準値・目標値		－	108,135	94,900	85,000
実績	R06	92,521	△15,614	△2,379	7,521
	R07	89,401	△18,734	△5,499	4,401



※ 基準値：令和3年3月に策定した一般廃棄物（ごみ）処理基本計画における基準とした数値（令和元年度実績値）

※ 目標値：令和3年3月に策定した一般廃棄物（ごみ）処理基本計画におけるR7年度目標値及び令和8年3月に改定したR12年度目標値

(2) 状況分析

令和7年度の実績は、R7年度目標値を5,499トン下回り、R12年度目標値を4,401トン超過する結果となりました。

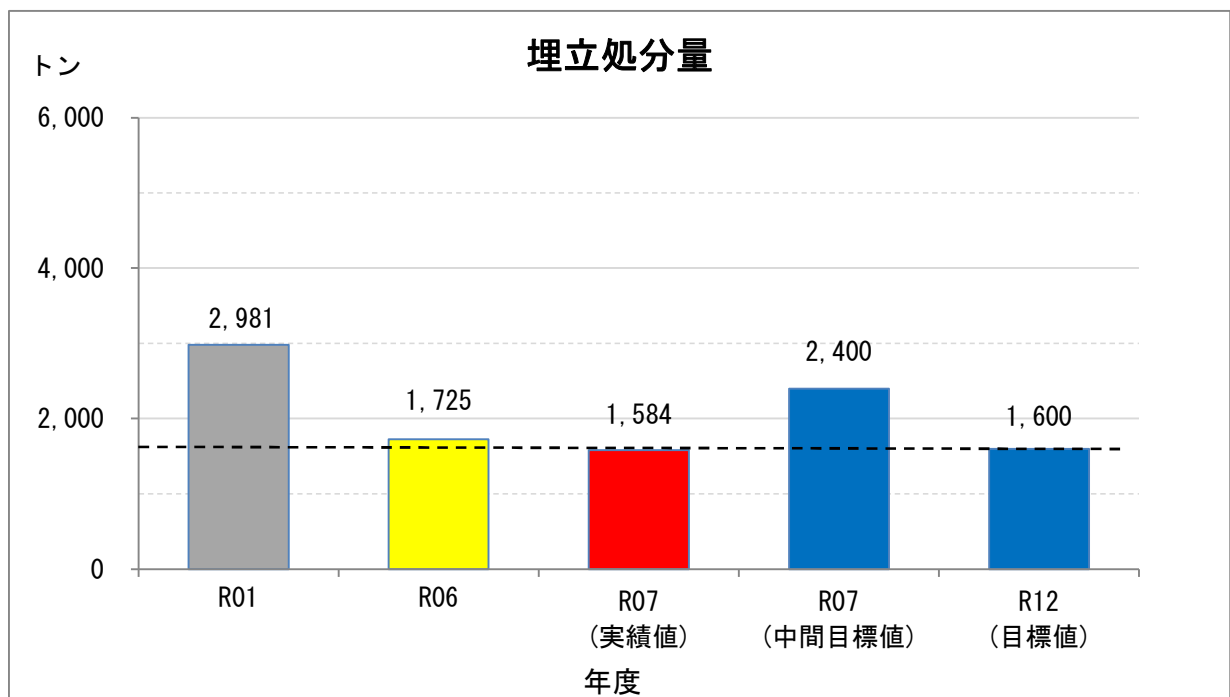
焼却ごみは、前年度に引き続き減少したため、令和3年3月に改定した基本計画で位置付けている令和7年度目標値（94,900 t/年）を達成しましたが、令和12年度目標値（85,000 t/年）を達成するためには、更なる減量が必要であることから、適正分別による混入ごみの減少や、生ごみの水切りなどによる減量努力によって、焼却ごみの発生・排出抑制を図ります。

【指標No.3】埋立処分量

(1) 実績と数値目標

(単位：トン)

		実績	基準値・目標値との比較		
			R01	R07	R12
基準値・目標値		－	2,981	2,400	1,600
実績	R06	1,725	△1,256	△675	125
	R07	1,584	△1,397	△816	△16



※ 基準値：令和3年3月に策定した一般廃棄物（ごみ）処理基本計画における基準とした数値（令和元年度実績値）

※ 目標値：令和3年3月に策定した一般廃棄物（ごみ）処理基本計画におけるR7年度目標値及び令和8年3月に改定したR12年度目標値

(2) 状況分析

令和7年度の実績は、R12年度目標値を16トン下回る結果となりました。

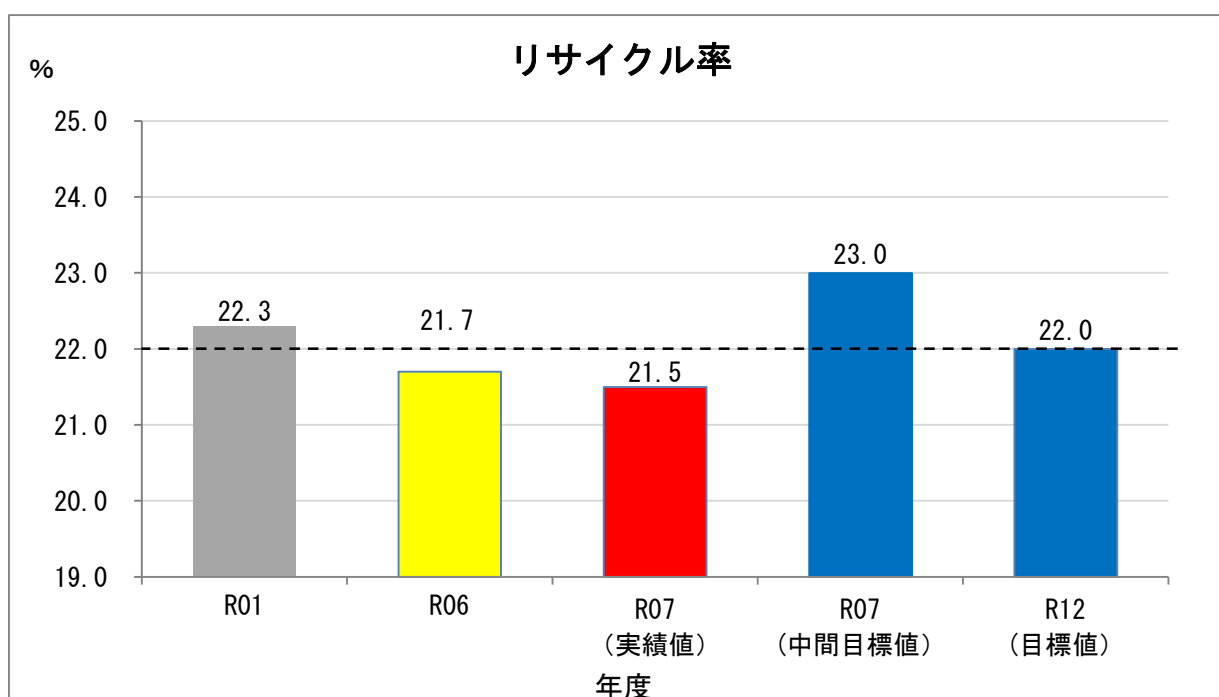
しかし、今後も、減量化やリサイクル化を図り、最終処分場の更なる延命化を図る必要があります。

【指標No.4】リサイクル率

(1) 実績と数値目標

(単位：％)

		実績	基準値・目標値との比較		
			R01	R07	R12
基準値・目標値		－	22.3	23.0	22.0
実績	R06	21.7	△0.6	△1.3	△0.3
	R07	21.5	△0.8	△1.5	△0.5



※ 基準値：令和3年3月に策定した一般廃棄物（ごみ）処理基本計画における基準とした数値（令和元年度実績値）

※ 目標値：令和3年3月に策定した一般廃棄物（ごみ）処理基本計画におけるR7年度目標値及び令和8年3月に改定したR12年度目標値

(2) 状況分析

令和7年度の実績は、R7年度目標値を1.5%下回り、R12年度目標値を0.5%下回る結果となりました。古紙の減少などにより、リサイクル率を向上させることが難しい状況です。

令和8年3月に改定した基本計画で位置付けている目標値（令和12年度：22.0%）を達成していくためには、今後も引き続き、ごみの発生・排出抑制と分別の徹底を図る必要があります。